

2015年3月19日
株式会社日立製作所
日立アジア(マレーシア)社
Sunway PFM Sdn. Bhd.

日立とマレーシアのサンウェイ PFM社が エネルギー・マネジメント分野での協業に合意

株式会社日立製作所(執行役社長兼 COO: 東原敏昭/以下、日立)、日立アジア(マレーシア)社(社長: 酒井真一)およびマレーシアの Sunway PFM Sdn. Bhd.(マネージングダイレクター: ダット ニョウン イエン/以下、サンウェイ PFM 社)は、エネルギー・マネジメント分野での協業に関する覚書を締結しました。日立とサンウェイ PFM 社は、今後、サンウェイグループが所有・運営する不動産において、日立の省エネや制御などのエネルギーソリューションを導入するための実証試験を共同で行います。日立の技術やノウハウを活用し、サンウェイが所有・運営する施設のエネルギー効率を上げることで、マレーシアでの低炭素社会の実現に貢献することをめざします。

サンウェイグループと日立は戦略的ビジネスパートナーとして、2013年4月に Sunway Technology Sdn Bhd.と株式会社日立システムズが IT サービスを提供する合弁会社である Hitachi Sunway Information Systems Sdn. Bhd.(以下、日立サンウェイ)を設立して以来、幅広い分野での協業や提携について協議してきました。

今回締結した覚書による取り組みの第一弾として、サンウェイグループの本社ビルであるメナラ サンウェイにおいて省エネ関係の実証試験を実施します。本実証試験で有効性が認められた場合、他の施設での更なる試験や、商用化に向けた検討を行う予定です。

サンウェイグループは、不動産の建設から運営までを行うマレーシアの複合企業体です。住宅やホテル、商業、レジャー関係など幅広い施設をマレーシアおよびグローバルに開発、所有しています。マーケットリーダーとしてのポジションを保持すべく、技術力の向上に取り組んでおり、最近では、日立サンウェイと共にグローバル IT 企業と提携し、クラウドベースのソリューションを導入することでサンウェイのグローバル拠点 50 箇所の運営効率向上を図るプロジェクトを推進し、また、日立サンウェイがサンウェイメディカルセンターに次世代病院情報システムを導入を手掛けました。

日立は、ASEAN に向けたエネルギー・マネジメント事業を展開しており、そのノウハウを活用した最適なソリューションをサンウェイグループに提供します。社会イノベーション事業を通じ、社会や顧客が抱える課題の解決や、人々の豊かな暮らしの実現に貢献していきます。

■ サンウェイグループについて

サンウェイは 1974 年に小規模な錫採掘の会社として設立され、その後、12 の事業分野でグローバルに 50 拠点をもちマレーシアを代表する複合企業体となりました。不動産の建設から運営をコアに、建材、レジャー、ヘルスケア、教育、不動産投資信託などの事業を展開しています。詳細は www.sunway.com.my をご覧ください。

以 上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
